

20210924 体験入学

みなさん、こんにちは。コロナがなかなか収まらない中、本校の体験入学に参加いただきましてありがとうございます。

校長の井瀬です。よろしくお願いいたします。

高専は学生を社会に送り出す学校です。卒業生は、企業さんから引っ張りだこです。その理由を挙げてみますと、

理由の1つは、高専は専門を学ぶところですが、どの専門を学ぶにしても、その専門の理論と技術の基礎を「使えるところまで」身に付けて卒業していることです。「使えるところまで」ということがどういうことかというと、『やってみろ』と言われればやれたり、『作ってみろ』と言われれば作れたりすることをいいます。

時代が変わり、新しい技術が出てきても、理論はそれほど変わりませんから、大丈夫、やっていけます。理論と今の技術を使えるところまで身につけているので、対応できます。

理由の2つ目は、在学中にいっぱい失敗を経験できることです。いっぱい失敗を経験できるので、社会に出て新しいことを『やってみろ』

と言われても、物おじしないでやってしまう、というところです。

「何かをやれば失敗はある」ということを経験して学んでいるので、少々のことではへこたれません。

これらの理由はどの高専でも当てはまる理由ですが、理由の3つ目は、本校の特長である、1学科5コース制にしたことと関係があります。

本校も、他の高専や大学と同じく、「縦割り」と言われる学科ごとに教育を行ってきましたが、新しい技術に対応できる工学系の幅広い分野の知識がある人材を求める声が産業界から出てきました。

それを受けて本校では、工学全般の基礎を学ぶ横断的な教育を行い、多様な視点を持った人材を育てる狙いから1学科5コース制に改組し、今年の春に改組の1期生が卒業しました。

技術や文化が融合・複合される時代にあって、学生一人一人もハイブリッドな人材になってほしいとの思いがあります。

広い視野を持つために、在学中に複数の専門を学んできた経験から、卒業後においても新しいことを学んでいこうとする意欲が身に付いています。これが、3つ目の理由です。

生涯学び続けることができ、人生を切り開いていける力をつけて卒業する。それが本校の教育です。

5年で卒業し社会に出ることもできますし、そこから更に大学の3年生に編入することもできます。また、専攻科に進学することもできます。

卒業生は企業さんから引っ張りだこです、と言って、その理由を挙げましたが、実は、大学からも引っ張りだこなんです。

『基礎を使えるところまで身につけているので、大学、大学院でどこまでも伸びる』と語っていただいています。

『よくできるし、失敗を恐れず取り組むので、大学1年から入学した学生の目標にさせています』と言われる大学の先生もおられます。

学校推薦で編入できる国立の大学がたくさんあります。もちろん、学力試験に合格して編入する学生も多くいます。

また、本科5年を卒業して専攻科に進み、そこで学士を取得して社会に出ることもできますし、また大学院に進むこともできます。

このように高専は、社会に出るためのたくさんの道を用意しています。

今の社会は Society4.0 の「情報社会」です。みなさん、もう、スマートフォンを手放すことができないのではないのでしょうか。

この次に来る Society5.0 と呼ばれる「超スマート社会」は、情報をさらに高度に扱う社会になりますので、我々すべてに、セキュリティーの知識とスキルが欠かせないものになります。

どの専門のコースを卒業するにしても、セキュリティーの知識とスキルを持って卒業するという「サイバーセキュリティー人材育成事業」を本校は中核拠点校として推進し、全高専を引っ張っています。

高知高専は今こういう学校です。

高専ができてからもうすぐ 60 年になります。

時代とともに新しい目標に向かって学生と共に取り組んでいます。

これからも本校をよろしく願いいたします。